

2019年5月13日

各 位

会 社 名 盟和産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 飯塚 清
(コード番号7284 東証第1部)
問合せ先 総合管理部長 伊藤 明彦
(TEL. 046-223-7611)

2019年3月期通期個別業績予想値と実績値の差異および繰延税金資産の計上に関するお知らせ

2018年5月10日に公表いたしました2019年3月期通期個別業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2019年3月期連結累計期間において、繰延税金資産の計上を行いましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期個別業績予想値と実績値の差異

(1) 2019年3月期通期個別業績予想値と実績値の差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,400	210	220	220	62.84
今回実績 (B)	17,854	375	399	552	157.78
増減額 (B-A)	454	165	179	332	—
増減率 (%)	2.6	78.7	81.8	151.1	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	17,124	189	214	303	86.69

(2) 差異が生じた理由

売上高は、国内の新車効果等によりトランク内装品を中心に販売が伸びたことから前回予想を上回りました。また、増収に加え原価低減、生産効率化等により、営業利益、経常利益も前回予想を上回りました。

当期純利益につきましては、保有資産の有効活用の観点から投資有価証券売却益(47百万円)を計上したことと、下記2に記載の通り、繰延税金資産の追加計上(前期末対比233百万円増加)により法人税等調整額を△183百万円(△は利益)計上したこと等により前回予想を上回りました。

2. 繰延税金資産の計上

今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について見直しを行い、慎重に検討した結果、当社(個別)で繰延税金資産を追加計上(前期末対比233百万円増加)する一方、連結子会社Meiwa Industry North America, Inc.で繰延税金資産を一部取崩(前期末対比167百万円減少)することといたしました。

この結果、連結で繰延税金資産を追加計上(前連結会計年度末対比69百万円増加)し、法人税等調整額を△25百万円(△は利益)計上しております。

以 上